

CUT
001

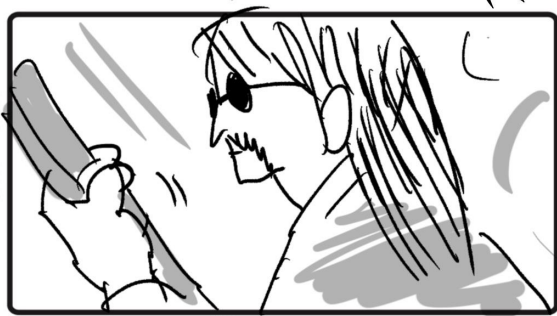


T.U

カムイシタ内、
Black Dragonの演奏に圧倒され
眼を見開くmorewrew。

003 + 000
曲 サハリンロック

002



まばゆいライトの中で
演奏を続けるblack Dragonメンバー。

001 + 06

003



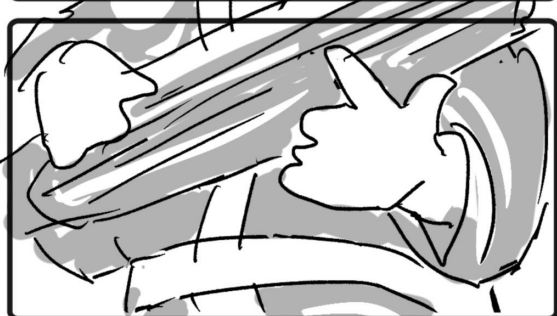
001 + 06

004



スポットライトに照らされたトンコリマンは
堂々たる表情だ。

002 + 12



↑
PAN UP

+

005



005 + 000
SE 歓声

アリーナの観客は手を振り上げ
熱狂している。
山賊は冷静に仁王立ち。

→ PAN →

ALL 013 + 000

CUT

006



TB

最大の盛り上がりで演奏が終わる。
トンコリマンがガッツポーズをきめると、
ステージへ盛大な歓声を送られる。

003 + 12

曲 サハリンロック
おわり

SE 歓声

007



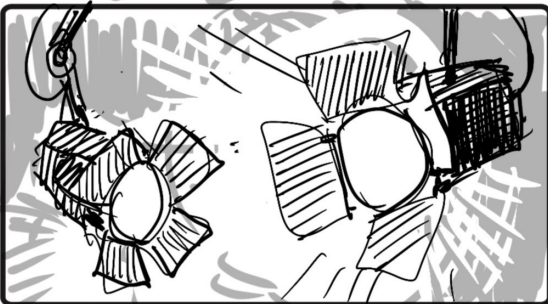
暗転。

タイトル『タナタナクニケ』

004 + 000

SE なし

008

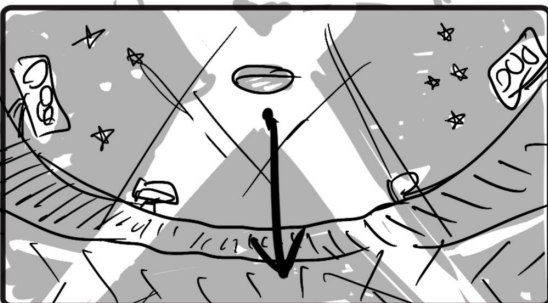


ステージに設置された照明が順番に点く。

001 + 12

SE 「ガシャン」
(照明の点く音)

009



PAN-DOWN

交差するスポットライトが、
スタジアム上空のカムイシタを照らし出す。

005 + 12

SE 「ブーン」
(カムイシタが下がる音)

010

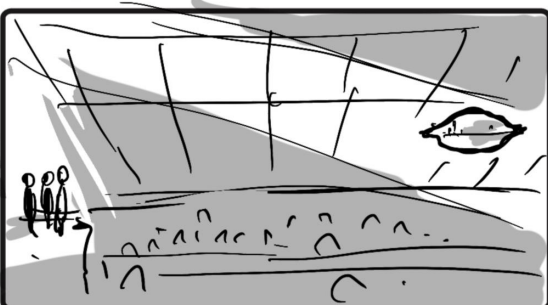


カムイシタはゆっくりとアリーナへ降下。
スポットライトがそれを追う。

+

その様子を見るBlack Dragonの後ろ姿。

010



静まり返るアリーナ。
対峙するステージ上のBlack Dragonと
カムイシタのMorewrew。

002 + 12

CUT

011



対決がなかなか始まらないので
観客は訝しんでキョロキョロしたり
顔を見合わせたりしている。

002 + 12

012



外に向いてスタンバイするmorewrew四人。
その後ろで男が機械のハンドルを何度も
操作している。

005 + 18

SE ブーイング

SE 「ガチャガチャ」
(ハンドル操作音)

ブーイングが聞こえてきて焦る男。



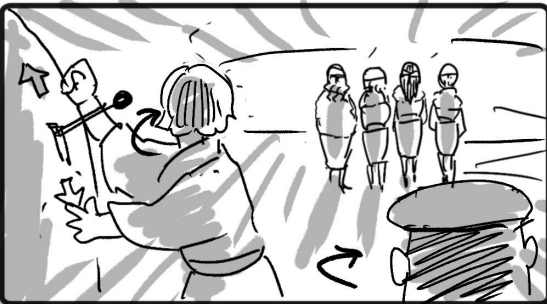
男、機械を叩く。

+

SE 「バン！」
(機械を叩く音)

少し間があって作動音。

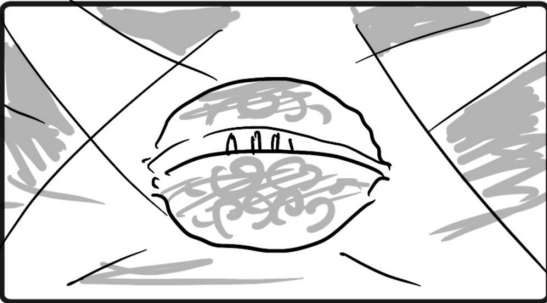
SE 「ゴトン…」
(機械の動く重低音)



天井が上がり、光が差し込む。

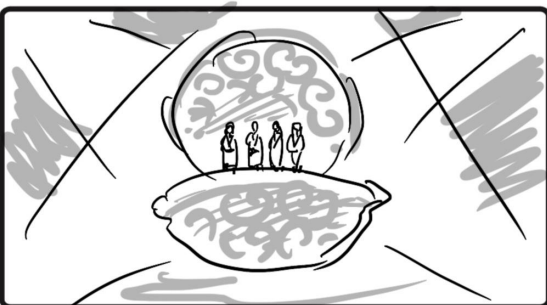
+

013



カムイシタがゆっくりと開き…

004 + 000



二枚貝のような姿へ。

+

CUT

014



006 + 12

PAN. UP

カムイシタ上に現れたMorewrewは
まるでビーナス気分。

その前にはマイクがセットされている。

+

015



Morewrew、手拍子始める。

SE 手拍子

+

015



観客が手拍子を合わせる。

SE 大きな手拍子

003 + 12

016



歌い出す。

曲 タナタナクニケ

004 + 000

017



T.B

満席のアリーナ、その向こうにはステージ。
ライトを浴びて歌うMorewrewの後ろ姿。

一節歌ってやめる。

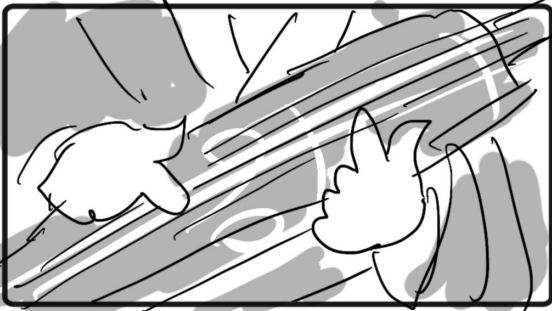
曲 タナタナクニケ
一旦停止

008 + 000

ALL 022 + 000

CUT

018



一転、BlackDragonの演奏が始まる。
トンコリのアップ。

001 + 12

曲 サハリンロック

019



挑戦的に身を乗り出し演奏する、
Black Dragonメンバー。

006 + 000

曲 サハリンロック
停止

020



T.U

演奏が終わると大歓声上がる。

山賊たちも腕を振り上げ興奮。
女ボスはじっと腕を組んだままだ。

003 + 000

SE 歓声

021



再びMorewrewの歌。
こちらも少し挑戦的に身を乗り出す。

003 + 000

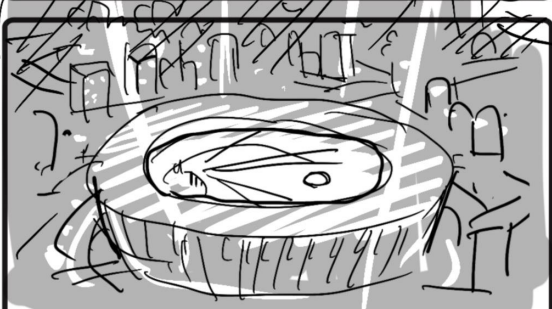
曲 タナタナクニケ
再開

022



002 + 22

0



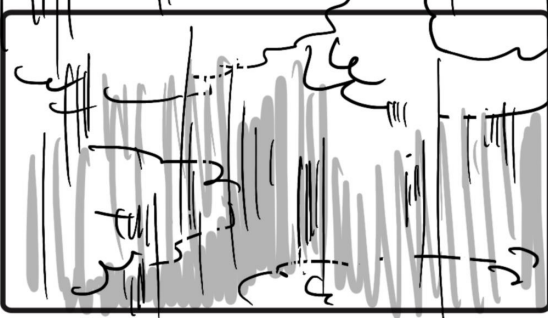
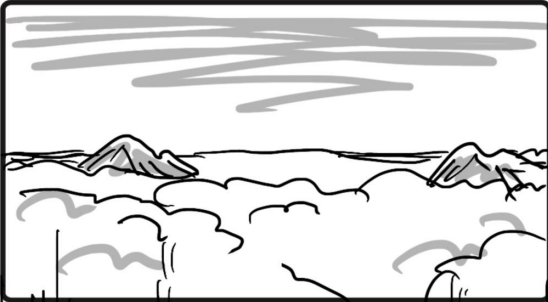
PAN UP ↑

Morewrewの歌が響き渡るスタジアムから、
視点は夜空の上へと
一気に上がっていく。

+

CUT

023



↑
PAN.UP

もの凄いで速さで雲をかき分け空を昇り、
一気に雲の上へ。

穏やかな雲海が広がる神の国。
所々に山の頂が覗いている。

004 + 012

曲 タナタナクニケ
わずかに聞こえる

+

023



タナタナ、ひょこっと顔を出す。

+

024



かすかに聞こえる歌に気づき、

004 + 000

024



タナタナの周りに寝ていたクニケ、
トーキカポ、ソカポも順番に顔を上げる。

+

SE 「ワフ？」
(犬の声)

024



タルケ、アサラサラが顔を出す。

+

SE 「クーン？」
(犬の声)

ALL 008 + 12

CUT

025



雲間に飛び出た山の頂に
ゆったり座っているアンパトパキウカの前を、

IN

003 + 000



ユクトパキウカがソワソワと
通り過ぎる。

+

026



訝しげな表情のナータランと
何かを悟ったようなナーフテ。

002 + 000

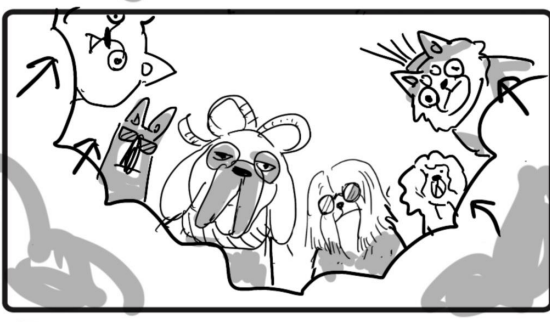
SE 「フム…」
(犬の声)

027



雲の裂け目から下を覗き込む2頭。

003 + 000



そこに他の犬たちも加わる。

+

028



T.B

犬たちの居る雲の下は足のすくむ高さ。
何層にも重なる黒雲の間に、
稲光が走る！

003 + 12

SE 吹き荒ぶ風の音

SE 雷鳴

CUT

029



何かを思いついた神様。

002 + 000

神様「うーむ…」

030



空中にさっと手を差し伸べると、

004 + 12

SE「すーっ」
(手を差し伸べる音)

031



犬たちの大好物の骨が出現！

+

SE「ぼん！」
(骨が出現する音)

032

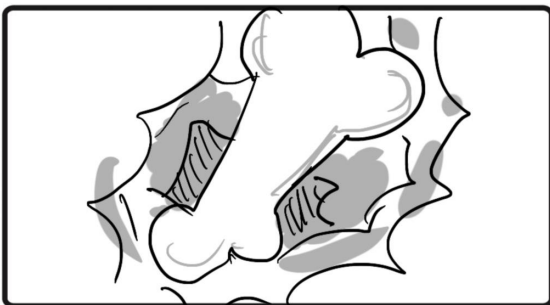


神様、すぐに骨を放り投げる。
犬たち一斉にその行方を見る。

+

SE「ポイツ」
(投げる音)

033



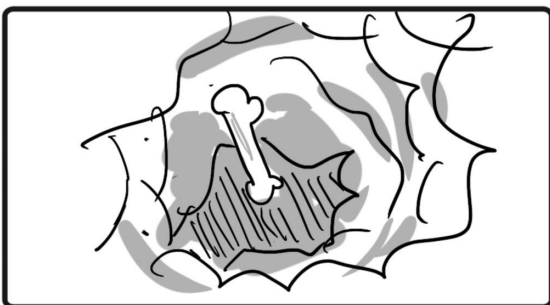
雲の間をクルクル回りながら
下界へ落ちてゆく骨。

002 + 000

SE 無音

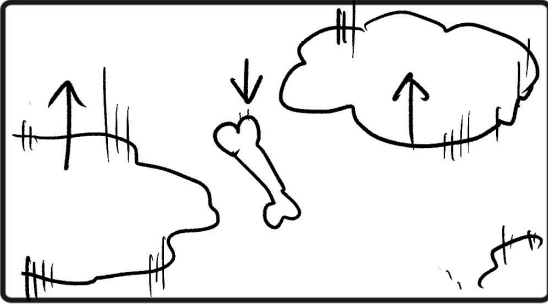
行く先は海に浮かんだ緑の陸地(アイヌ国)。

034



+

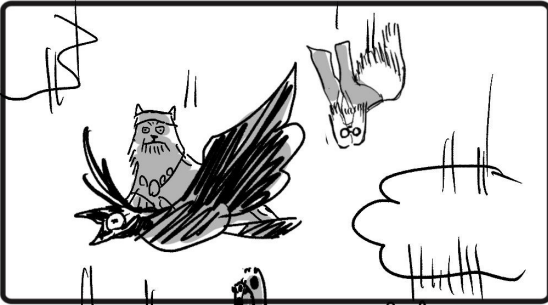
CUT
032



落ちていく骨。

002 + 000
SE 「ヒューン」
(風を切る音)

033



006 + 012



+

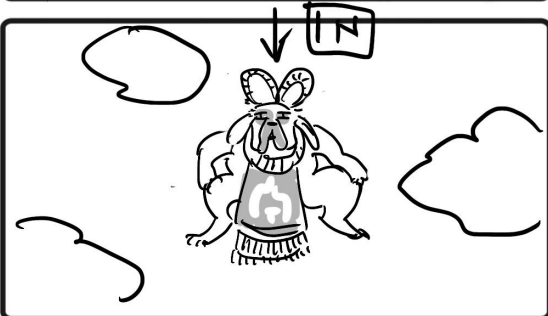


PAN UP

それぞれのスタイルで落ちていく
犬たち。

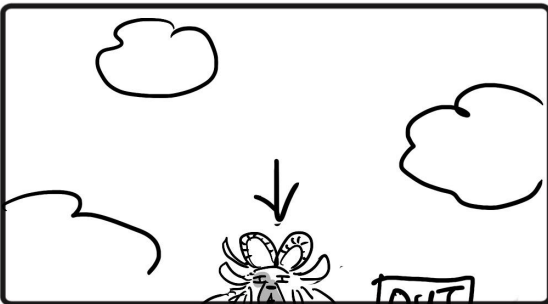
+

034



最後に落ちてきたナータランは一旦空中で静止。
四股を踏むが...

003 + 000



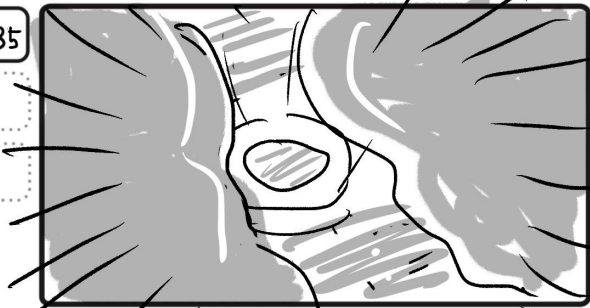
その体勢のまま再び落下。

+

ALL 011 + 12

CUT

035



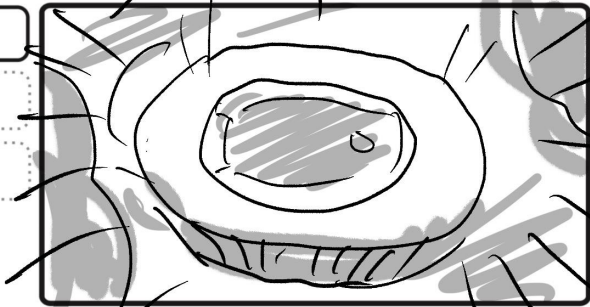
T.U

どんどん高度が下がり、
雲の隙間からスタジアムが姿を現す。

003 + 18

曲 タナタナクニケ
徐々に大きくなる

036



眩いライト。

+

SE 歓声
徐々に大きくなる

037



ステージに立ち、Morewrewの歌を
黙って聴くBlack Dragon。

002 + 06

038



アリーナ上空を縦横無尽に移動する
カムイシクタ。

003 + 12

039



PAN

Morewrewの歌に合わせて
体を揺すって盛り上がる
山賊たち。

004 + 12

相変わらず仏頂面の女ボス。

040



骨が落ちてきて山賊のひとりに直撃する。
もんどりうって倒れ込むが、
他の山賊たちは興奮のあまりそれに気付かない。

+

CUT

039



倒れた山賊を見てBlack Dragonは笑うが、

001 + 18

3人「ははは」

040



不意に辺りが暗くなり、
トンコリマンがふと顔を上げると、

+

トンコリマン「ん？」

040



T.U

落ちてきたタナタナたちが
彼らの目前に迫っていた！

001 + 12

SE「ヒューン」
(落ちてくる音)

041



T.U

002 + 000

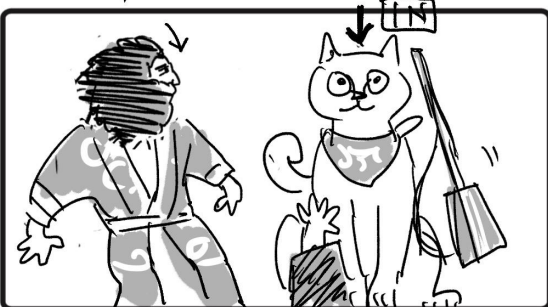
042



とっさに身を引くトンコリマン。
啞然と上を見上げるベーススト。

002 + 012

043



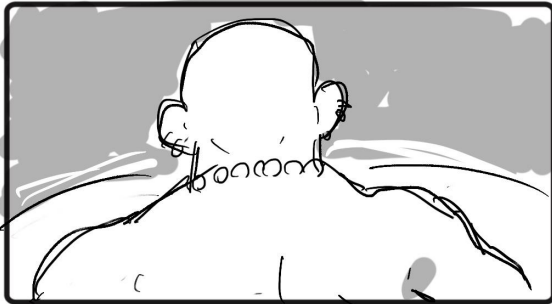
タナタナ、ベースストの上に落下。

+

SE「ドスン」
(落ちた音)

CUT

043



筋骨隆々のドラマーの背中。

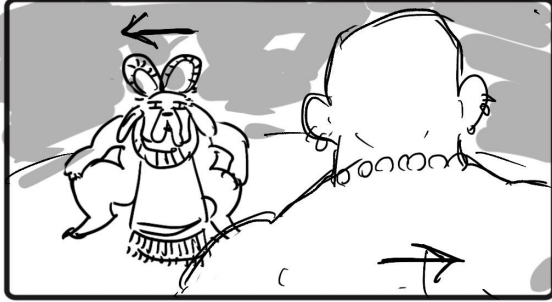
スポットライトが円形に床を照らしている。
まるで土俵のように。

003 + 00



ドラマーの視線の先には、

+



力士然と四股を踏むナータランの
姿があった。

+

SE 和太鼓の音

044



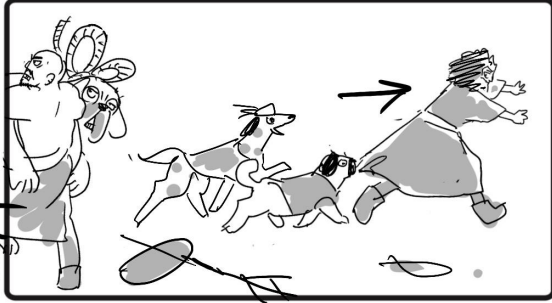
激しくぶつかり合うドラマーとナータラン。

005 + 000



ドラムセットが蹴散らされる。

+



互角に押し合うドラマーとナータランの向こうで、
犬達に追いかけられ逃げ惑うトンコリマン。

+

0.L

ALL 008 + 000

CUT
045



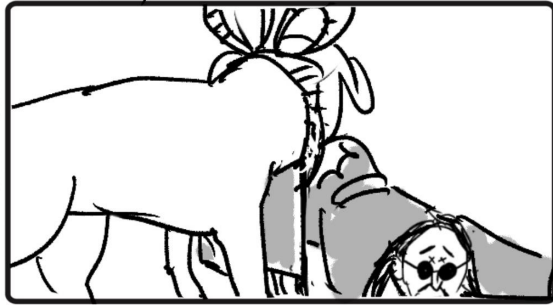
O.L

T.U

手拍子しながら歌うMorewrew。
歌も佳境だ。

005 + 12

046



倒れたベーシストをかじるナータラン。
ベーシストのお尻が破けている。

002 + 06

曲 タナタナクニケ
終了

047



曲のテンポが上がりきって終わる。

突然の静寂で、我に返ったように
顔を上げるナータラン。

+

SE 「ワフ？」
(犬の声)

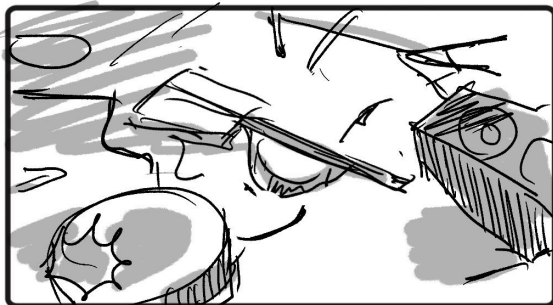
047



暗転。

001 + 18

048



O.L

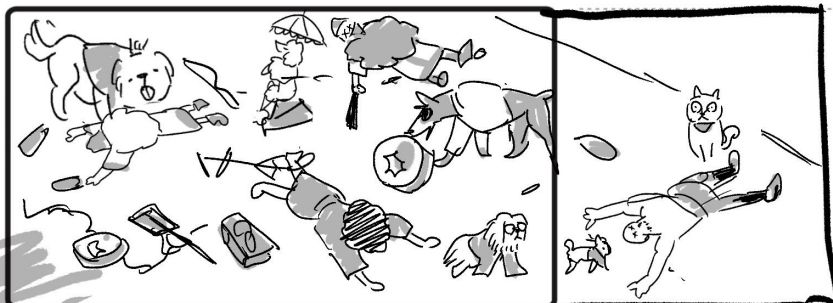
暗転から徐々に明るくなり、
ステージの惨状が明らかになる。

散らばったベース、アンプ、ドラム、
ケーブルなどなど。

002 + 06

SE 歓声
徐々にフェードイン

049



ステージ上に倒れる
Black Dragonメンバーと山賊。
うろろする犬たち。
すまして座っているアサラサラ。

003 + 06

PAN

ALL 015 + 000

CUT

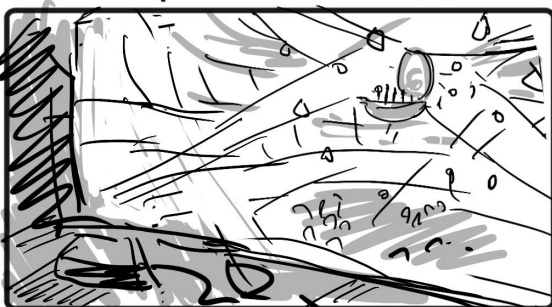
050



カムイシタ上で声援に応えるMorewrew。
舞い散る紙吹雪がきらきらと光る。
Morewrewの男と警官も顔を出し、
喜びの表情を浮かべる。

005 + 06

051



そんなmorewrewたちとは対照的に、
暗くなったステージ…。

003 + 000

SE 歓声
少し遠くなる

052



犬に引きずられてステージを去る
Black Dragon。

003 + 000

SE 「ずるずる…」
(引きずる音)

053



その様子をステージ袖から伺っている
ひとりの人物がいた。

+

053



山賊の女ボスはじっと何かを見つめ、

003 + 08

054



ステージの影へと姿を消した。

+

ALL 014 + 14

TOTAL 300 + 000